

広野原



水戸市立飯富小学校
 学校だより 第36号
 平成28年3月23日

3/18 第69回卒業式を挙行しました



卒業生のために4・5年生が綺麗に整えた式場で、多くのご来賓の方々、保護者の皆様、在校生、職員が見守る中、厳粛かつ温かな卒業式が行われました。校歌や式歌「あおげば尊し」、6年生の合唱では、全員が心をひとつにした素晴らしい歌声が会場一杯に響き渡りました。6年間で心も体も成長した卒業生一人一人の前途に幸多かれと願っております。卒業後は36名中30名が飯富中学校へ進学します。

1名は城里町の公立中学校、3名は水戸市内の公立中学校、2名は水戸市内の私立中学校へ進学します。また、卒業生はタイムカプセルを本校に残していきました。10年後の2026年3月18日に開ける予定となっているようです。楽しみですね。

9月の下旬に本校の5・6年生が手作りの雑巾やタオル、励ましのメッセージを常総市に贈りました。その雑巾が届いたのが菅原小学校だったそうです。幸いにも菅原小学校は川の反対側にあったので、学校は被災しなかったそうです。しかし、体育館が救援物資置き場となり、しばらく使用できなかったそうです。

丁寧なお礼状と掲示物をいただきましたのでご報告いたします。

常総市立菅原小学校からの手紙

常総市は、昨年の9月10日の関東・東北豪雨で大変な被害がありました。鬼怒川の堤防がこわれて、ものすごい量の水が家や田畑をおそいました。全部がこわれてしまった家が50軒ありました。家に泥水が入って床や壁、家具、タンスの中の洋服など、生活に必要なものがだめになってしまった家が、3687軒ありました。常総市の3分の1が水につかってしまいました。家から出られずに、自衛隊や消防隊に助けもらった人は、4258人もいました。家に帰れずに、体育館などに避難した人は多い時間で6223人にもなりました。常総市の人々はとても悲しい気持ちで不安でいっぱいになりました。そんな時、飯富小学校の皆さんから、心のこもった励ましのメッセージと雑巾が届きました。ありがとうございました。皆さんのやさしい気持ちが伝わってきて、とても勇気づけられました。そして、不安で悲しい気持ちが温かくなりました。心から感謝しています。皆さんが送ってくださった雑巾で、泥水の被害のあった学校の教室や廊下、壁などをきれいにしました。本当にありがとうございました。お礼が遅くなり申し訳ありません。

— 3月18日に菅原小学校の教頭先生が、被災状況を伝える写真の掲示物（下の写真）と一緒に届けてくださいました。 —



3月の表彰者

◆みんなにすすめたい一冊の本推進事業

【50冊読破】

- 6年 大津海斗 大津弦将
- 木村 基 小泉亮太
- 佐川 涉 中嶋智也
- 柳澤 翔 山崎照太
- 藤岡 勇人

【300冊読破】

- 6年 安藤一樹 大谷拓未
- 中山 蛍